

全国通信ライフル射撃大会（10mAR/AP）

《G3/G4》

1. 大会名 全国通信ライフル射撃大会（10mAR/AP） 【SH1・SH2・男女混合】
2. 主催 公益社団法人 日本ライフル射撃協会
3. 主管 各分散開催地
4. 期 日 2021年3月14日（日）
5. 会 場 各分散開催地 2月25日まで会場を募集。公認射撃場であればOK。順次協会HPにUPしていきます。

J-MAGIC（埼玉県）（G3 紙標的）・つつがライフル射撃場（広島県）（G4）・沖縄県ライフル射撃場（沖縄県）（G3）  
三重県宮ライフル射撃場（G3）・大分県立庄内屋内射撃場（G3 紙標的）・大阪府能勢射撃場（G3）（2月14日現在）

6. 開 会 式 実施しない
7. 閉 会 式 実施しない
8. 競技日程・種目 ★各会場の参加状況により変更の可能性あり

日程	競技種目	競技時間（電子標的）	競技時間（紙標的）	備考
3月14日（日）	AP60 & AP60W	9:00～10:15	9:00～10:30	
	AP60 & AP60W	11:00～12:15	11:15～12:45	
	AR60 & AR60W	13:15～14:30	13:30～15:00	
	AR60 & AR60W	15:15～16:30	15:45～17:15	

9. 競技方法 個人戦

※射場に入場できるのは指定時間の選手と所属する団体の 監督もしくはコーチの1名のみとする。□

★大会成績は種目終了後本部にて集計し、協会HPと協会公式Twitter・Facebookにアップします。

★★ 大会中は、Twitterにハッシュタグ『#全国通信ライフル』でコメントをお願いします。

★★★ 試合結果は下記Googleスプレッドシートにてリアルタイムで確認できます

AP60 <https://onl.tw/mVSnkDW>  
 AP60W <https://onl.tw/7jDGVhQ>  
 AR60 <https://onl.tw/gtmEA6x>  
 AR60W <https://onl.tw/2rxHzB9>

10. 競技規則 ライフル射撃競技規則集最新版による。
11. 使用標的 電子標的・紙標的
12. 参加資格 （公社）日本ライフル射撃協会の会員であること
13. 参加制限 特になし SH1・SH2も参加可（なお定員をオーバーした場合は最新のランキングの上位より決定する）
14. 表彰 全国の順位を集計 各種目・カテゴリとも1位～8位 賞状 男女混合でも1位から8位 賞状
15. 参加料 各種目 2,000円～3,000円を目安で各会場が決定する
16. 参加申込 ①2月26日ごろに発表する下記Googleフォームにて3月5日（金）までにエントリーすること  
 ②参加料は、各会場ごと指定の方法にて支払うこと。（Googleフォームに記載）  
 ③締め切り後の変更は認めない。参加料は返却しない。  
 但し、自然災害等で大会中止になった場合、参加費は返金致しますが交通費・宿泊費等は負担はいたしません。その旨ご容赦願います。
17. 宿泊・昼食 各自で準備・負担
18. 銃器・弾薬 ①銃器・弾薬については、各自の責任において携行のこと  
 ②銃砲所持許可証、日ラ会員証、射手手帳を携行し、省庁銃に関し  
 ては所属長の発行する携行証明書を持参すること  
 ③銃器については有効期限内の銃器公認シールを貼付すること。
19. 公式練習 特にありません。

20. その他 個人情報に関して

(1) 参加者の個人情報は大会を円滑に進める目的で、プログラムの掲載や記録の掲示やHP掲載等に利用し、報道機関等へも公表することがあります。肖像権に関して、主催・主管団体に認められた者によって撮影された競技会の様子は、広報活動の為、協会HP・YouTube・その他広報活動用に写真または動画が使用されることがありますのでご了承ください。

(2) 新型コロナウイルス感染拡大防止のために、各都道府県の指導ならびに協会の競技会運営ガイドライン/チェックリストを遵守して参加すること。

(発熱がある場合は参加しない、マスク着用、手洗いうがいの励行、3つの密を避けるなど) 新型コロナウイルス感染症対策として直前での大会中止もあり得る。

以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

1. 体調がよくない場合 (例: 発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
2. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
3. 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
4. 競技を行っていない際にはマスクを着用すること
5. 競技会場では、こまめな手洗いをすること
6. 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

21. 大会責任者	大会委員長	溝部 政司
	競技委員長	佐橋 朋木